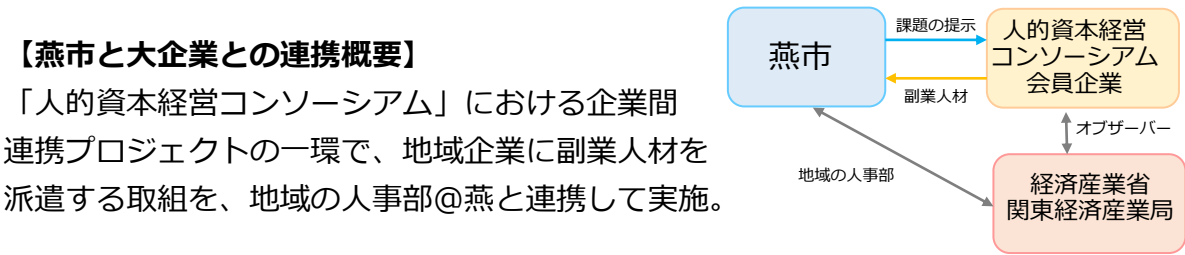


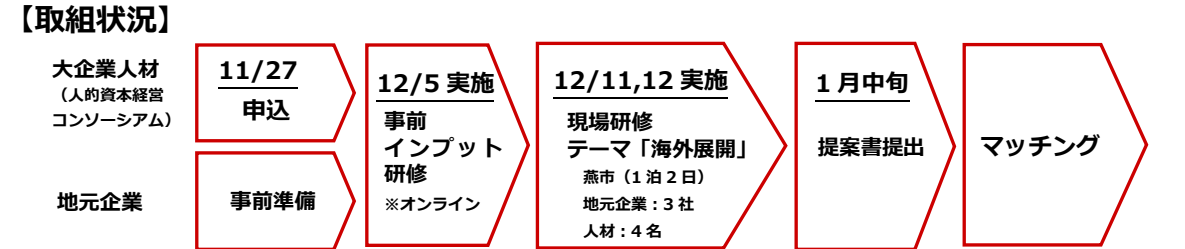
「^{アット}地域の人事部@燕」で大企業との連携を開始

－大企業ならではのナレッジを活用します－

燕市では、昨年度から経済産業省関東経済産業局の実証事業「地域の人事部」のモデル地域として兼業副業人材による地元企業の課題解決の取組を進めています。このたび、多数の大企業等が参画する「人的資本経営コンソーシアム」において三井化学株式会社等が企画する企業間連携プロジェクトとの連携を開始し、大企業等に所属する人材を受け入れる取組を開始しました。専門的なスキルを持つ人材と地元企業とのマッチングをサポートし、経営課題等の解決を促進します。



※人的資本経営コンソーシアム…日本企業における「人的資本経営」を実践と開示の両面から促進するため、一橋大学CFO教育研究センター長伊藤邦雄氏をはじめとする計7名が発起人となり設立。日本企業及び投資機関約550法人が参画（令和5年9月12日時点）。



【現場研修の様子（12月11日、12日実施）】

今後の本格的な連携に先立ち、コンソーシアムに所属する企業から有志4名の方が燕市を訪れ、地元企業3社を訪問し、ものづくりへの想いや海外展開への課題などヒアリングした。翌日は、企業の担当者を踏まえてワークショップを実施。



市長との懇談



企業訪問



ワークショップ



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：遠藤、斎藤
電話：0256-77-8231（直通）